株式会社 〇〇〇〇 既存建物耐震診断

使用プログラム

- ① ユニオンシステム㈱ Super Build/SS 2
- ② ユニオンシステム㈱ Super Build/官庁施設耐震診断

参考文献

- ・ 財団法人建築保全センター,建設大臣官房官庁営繕部 監修 「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説」財団法人建築保全センター, 平成8年版
- 社団法人公共建築協会,建設大臣官房官庁営繕部 監修 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」社団法人公共建築協会,平成8年版
- 建設省住宅局建築指導課,日本建築主事会議 監修 「建築物の構造規定 建築基準法施行令第3章の解説と運用―」財団法人日本建築センター,平成6年9月
- · 監修 建設省住宅局建築指導課 建築技術研究会 編 「基本建築基準法関係法令集」建築資料研究社, '97年版

耐震診断対象建物

- ① ○○工場 ○○○○棟 既存建物延床面積 264.0 ㎡、建築面積 132.0 ㎡、築 不明建築年代不明(旧耐震基準(昭和 56 年 6 月以前)の建築物だと思われます)
- ② ○○工場 △△棟 既存建物 延床面積 131.6 ㎡、建築面積 39.3 ㎡、築 19 年
- ③ ○○工場 □□□棟 既存建物 延床面積 358.7 ㎡、建築面積 116.3 ㎡、築 23 年

○年○月○日

株式会社 ヨシザワ建築構造設計 株式会社 ヨシザワ建築構造調査研究所

株式会社〇〇〇〇 様 既存建物耐震診断結果

上部構造の耐震安全性の評価

 ${
m Qu}/{lpha} \cdot {
m Qun}$ と ${
m GIs}$ の計算結果をもとに、地上階および地下階のうち、各階および各方向の最も悪い結果で評価します。

ただし, 塔屋階は取り扱えません。

I類およびⅡ類 Ⅲ類		3よびⅡ類 Ⅲ類 診断結果		危险
$\frac{Q_{\rm u}}{\alpha \cdot Q_{\rm un}} < 0.5$		地震の震動および衝撃に対して倒壊し, 又は崩壊 する危険性が高い。	а	
$0.5 \leq \frac{Q_{\rm u}}{\alpha \cdot Q_{\rm un}} < 1.0$		地震の震動および衝撃に対して倒壊し, 又は崩壊 する危険性がある。	b	
$1.0 \leq \frac{Q_{u}}{\alpha \cdot Q_{un}} \text{fig.}$ $GI_{s} = \frac{Q_{u}}{I \cdot \alpha \cdot Q_{un}} < 1.0$		地震の震動および衝撃に対して倒壊し,又は崩壊 する危険性は低いが,要求される機能が確保でき ないおそれがある。	С	
$1.0 \le GI_s = \frac{Q_u}{I \cdot \alpha \cdot Q_{un}}$		地震の震動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊 する危険性は低く、I類およびⅡ類の施設では要 求する機能が確保できる。	d	



各棟の外観写真 評価a(地震の振動に

評価a(地震の振動に及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い)

対象建物

			GIs
			既存建物
2	OO工場 △△棟	X方向	0.789
(△△棟	Y方向	0.721
		評価	b

2	各棟	の外種	写真	求	才象建物	勿
==	I	/ 1.1				

評価b(地震の振動に及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある)

			GIs
			既存建物
3	つ 〇〇工場	X方向	1.365
3	□□□棟	Y方向	0.860
		評価	b



評価b(地震の振動に及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある)

OCTH OCCOM BESSE

10 iii ii	75 SE 30 Mil	\$10 100 TES 150
COCOMICSME	NECA NECES	
	Bamp!	le
詳しくは、	お問い合わせ	

	No.CA No.CO	
S	Sample	
*	お問い合わせください。)
	rer Essenber	
E08975028	rer Essenber	

3 COII

Sample

お問い合わせください。

Sample

詳しくは、お問い合わせください。